



平成 25 年 4 月 4 日

各 位

会 社 名 佐烏電機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 植田 一敏
 (コード番号 7420 東証第1部)
 問合せ先 経営企画室長 藤原 照弘
 (TEL 03-3452-7187)

業績予想の修正および事業構造改革費用の計上に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 24 年 12 月 19 日に公表した平成 25 年 5 月期(平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)の通期業績予想について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。併せて、平成 25 年 1 月 18 日に公表した「事業構造改革の実施に関するお知らせ」についてもお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成 25 年 5 月期 通期 連結業績予想数値の修正(平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	130,000	400	400	150	8.85
今回修正予想 (B)	130,000	400	500	△2,100	△123.84
増減額 (B-A)	—	—	100	△2,250	—
増減率(%)	—	—	25.0	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 24 年 5 月期)	146,529	429	509	355	20.97

(2) 修正の理由

経常利益においては、円安による為替差益の計上はあるものの、当期純損益においては、事業構造改革の実施に伴う費用 867 百万円を計上するとともに、当期の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩し、法人税等調整額に計上いたします。

これらを踏まえ、通期連結業績予想を修正するものです。

2. 役員報酬の減額について

平成 25 年 5 月期通期連結業績予想の修正を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、役員報酬のさらなる減額を以下のとおり実施することといたしましたのでお知らせいたします。

(1) 役員報酬減額の内容

代表取締役 報酬月額 の 20%～25% を減額 (1 月から 3 月は 15% を減額)

(2) 対象期間

平成 25 年 4 月から平成 25 年 5 月

3. 事業構造改革に伴う特別損失の計上

2013年5月期第3四半期会計期間において希望退職を中心とした事業構造改善費用として、867百万円の特別損失を計上いたします。

4. 事業構造改革の取り組みについて

(1) 事業推進体制の再構築

当社グループが保有する経営資源を今後一層、成長分野・重点分野を中心に再配分することで、ワールドワイドでの経営パラダイムの再編を推し進め、経営基盤の強化と将来の持続的な成長を図ってまいります。

国内および海外子会社・拠点の再編、統廃合につきましては、事業拡大を目的に、子会社の取り扱い商材を中心に販売体制等を見直すことにより、機動的な営業展開を図ってまいります。

更には、事業構造改革の一環としての希望退職等の実施と合わせ、国内外での人員リソースの再配分と配置の最適化による固定費の圧縮を行ないます。

(2) 希望退職者の募集について

① 希望退職者募集の概要

- 募集人員 : 70名程度
- 募集対象 : 当社及び当社グループ会社への出向社員(満35歳以上59歳以下の正社員)
- 募集期間 : 平成25年3月1日～平成25年3月29日
- 退職日 : 平成25年4月30日
- 優遇措置 : 退職金規程に定める退職金に特別加算金を上乗せ支給する。
希望者には、会社による再就職支援を行う。

② 希望退職者募集の結果

応募者数 81名

③ 当期の業績に与える影響

希望退職者募集の実施に伴う当期業績への影響は、特別損失として834百万円を計上しており、今回の業績予想の修正に織り込み済みであります。

5. 今後の経費削減効果について

当社グループでは継続した経費削減および業務効率の向上に取り組んでおりますが、これに加え上記の事業構造改革の取り組みなどを実施することにより、来年度当社グループ全体では年間約660百万円の経費削減効果を見込んでおります。

(注)上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により上記予想数値とは異なる可能性があります。

以上